

## 身体疾患合併症対応協力病院 運営要領

## (目 的)

第1条 この要領は、精神疾患と身体疾患を合併する救急患者に対する適切な医療提供体制の確保に向け、千葉県精神科救急医療システム実施要綱第8条の2に規定する身体疾患合併症対応協力病院（以下「身体合併症協力病院」という。）の運営について、必要な事項を定めることを目的とする。

## (定 義)

第2条 この実施要領において、次に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

## (1) 身体疾患合併症

この実施要領において、身体疾患合併症とは、身体疾患を合併する精神疾患又は精神疾患を合併する身体疾患をいう。

## (2) 精神科救急情報センター

千葉県精神科救急医療システム実施要綱第3条に規定する精神科救急情報センターをいう。

## (3) 身体合併症協力病院（Ⅰ群）

精神科病棟での身体合併症治療が可能な救命救急センターを有する病院又は二次救急医療機関であって、この実施要領に基づく身体合併症協力病院として登録された病院をいう。

## (4) 身体合併症協力病院（Ⅱ群）

常勤精神科医が勤務しており、リエゾンによる一般病棟での身体合併症治療が可能な病院であって、この実施要領に基づく身体合併症協力病院として登録された病院をいう。

## (登 録)

第3条 知事は、次の手続きにより身体合併症協力病院の登録を行う。

- (1) 知事は、身体合併症協力病院の登録を得ようとするときは、当該医療機関の管理者と事前に協議する。
- (2) 医療機関の管理者は、身体合併症協力病院の登録に同意する場合は、受諾書（様式第1号）に身体合併症対応協力病院登録票（様式第1号の2）を付して知事に提出する。
- (3) 知事は、前号の規定による受諾書が提出されたときは、身体合併症協力病院として登録する。
- (4) 知事は、身体合併症協力病院を登録したときは、身体合併症対応協力病院登録通知書（様式第2号）により、当該医療機関の管理者に対して通知する。

## (登録期間及び更新)

第4条 登録の期間は、原則として3年間とする。

2 登録の更新手続きは、登録に準じて行う。

(登録情報の変更)

第5条 知事は、毎年、登録票の記載事項（対応可能な身体疾患の領域、精神科当直・オンコール体制の状況（夜間・休日における連絡の可否、平日夜間における連絡可能な時間帯など）等の情報（以下「登録情報」という。））について、変更の有無を身体合併症協力病院に確認する。

2 身体合併症協力病院は、登録情報に変更が生じた場合は、前項の規定にかかわらず速やかに身体合併症対応協力病院登録票記載事項変更届（様式第3号）により知事に届け出る。ただし、登録の更新の際に登録情報の変更を行う場合は、受諾書に付する身体合併症対応協力病院登録票の提出をもって登録情報の変更を届け出たものとみなす。

(辞 退)

第6条 身体合併症協力病院は、やむを得ない事由が生じた場合は、身体合併症協力病院の登録を辞退することができる。

2 登録の辞退をしようとする医療機関の管理者は、事前に知事と協議の上、身体合併症対応協力病院辞退届（様式第4号）により、知事に届け出る。

(精神科救急情報センターへの登録情報の提示)

第7条 知事は、身体合併症協力病院の登録を行ったときは、当該病院から提供された登録情報を精神科救急情報センターへ提示する。登録情報に変更があったときも同様とする。

(精神科救急情報センターにおける対応)

第8条 救命救急センターや二次救急医療に、身体疾患と不穏、興奮、自殺企図など精神疾患の合併が疑われる患者が受診した場合において、当該医療機関から対応医療機関紹介の依頼があったときには、精神科救急情報センターは、原則として次の各号に従い身体合併症協力病院に受け入れを打診し、承諾が得られた場合は依頼元医療機関に対し当該病院を紹介する。

(1) 身体疾患が重症である場合は、身体的救急処置が終了していることを依頼元医療機関に確認した上で、身体合併症協力病院（Ⅱ群又はⅠ群）に受け入れを打診する。

(2) 身体疾患より精神症状の管理が優先される場合は、身体合併症協力病院（Ⅰ群）に受け入れを打診する。

第9条 精神科救急情報センターに直接依頼のあった患者が、身体管理が必要な身体疾患を併発しているときは、精神科救急情報センターは、原則として次の各号に従い対応する。

(1) 身体的に重症で切迫している場合は、至近の救命救急センター等の一般救急の受診を斡旋する。

(2) 精神疾患が重症で身体治療及び精神科治療を併行して行う必要がある場合は、身

体合併症協力病院に身体疾患の種類及び重症度を伝え、うで受け入れを打診し、当該身体合併症協力病院において受け入れが可能な場合は、当該病院に紹介する。

第10条 精神科救急情報センターは、身体合併症協力病院に身体合併症を有する精神科救急患者の対応を依頼する場合は、依頼患者の居住地域、身体疾患の種類等を勘案して依頼先身体合併症協力病院を選定し、当該病院の窓口となる精神科当直医・オンコール医師等に受け入れを打診する。

(身体合併症対応の基本方針)

第11条 身体疾患の治療に関しては、内科外科等の身体科が中心となり、身体科と精神科の協働により治療を進めるものであることに鑑み、身体合併症協力病院においては、まず身体科あるいは身体病床において、精神科医師の精神症状の評価・精神疾患の管理のもとに身体疾患の治療が行われることを基本とし、精神病床において身体管理が可能な場合については、精神病床において精神科医師が精神疾患の治療、管理を行い、身体科医師が身体疾患の治療を主導するものとする。

(身体合併症協力病院における対応)

第12条 身体合併症協力病院は、精神科救急情報センターから受け入れの打診があったときは、該当する院内の身体科の医師等と相談し、受け入れの可否を決定する。

2 第9条第2号による受け入れの打診があった場合は、身体合併症協力病院は、身体疾患の種類及び重症度を身体科の医師に伝え、身体科の協力の可否を確認した上で、受け入れの可否を決定する。この場合、身体合併症協力病院は、当該患者の身体疾患の状況を踏まえた最適な治療の場について院内で協議する。

(精神科救急医療体制における取扱)

第13条 この運営要領に基づき身体合併症協力病院として登録された病院は、千葉県における精神科救急医療体制に参加している病院とみなす。

附 則

この要領は、平成28年7月1日から施行し、平成28年10月1日から適用する。

この要領は、令和7年9月1日から施行する。

様式第1号	受諾書
様式第1号の2	身体疾患合併症対応協力病院登録票
様式第2号	身体疾患合併症対応協力病院登録通知書
様式第3号	身体疾患合併症対応協力病院登録票記載事項変更届
様式第4号	身体疾患合併症対応協力病院辞退届